

提案書評価基準

1 基本的な評価事項

受託者の決定にあたっては、本市にとって最適な事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、評価点の最も高い提案者を受託候補者とします。

2 評価点

提案書に基づき提案内容を評価し、評価点を与えます。

評価点の満点は評価委員 1 人につき 134 点とします。

3 評価方法

(1) 各評価項目について、5、4、3、2、1の5段階で評価する。

| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|---------|-------|-------|----------|-------|
| 特に優れている | 優れている | 適切である | 不十分な点がある | 妥当でない |

(2) 評価は各項目 5 点満点とします。

(3) 評価点を算出するにあたり、特に重視する項目については 2 を乗じることとします。

4 評価点の高い者が 2 以上あるときの対応

評価の採点と同点の場合は、評価委員の投票で多数決により当該同点者の順位を決定します。投票数が同数の場合には委員長の判断により決定します。

5 その他

(1) すべての項目を絶対評価により採点します。

(2) 配点合計の 60% を基準点とし、総合評価点数が基準点を下回った場合は失格とします。

<基準点>

◆ 134 点 × 当日出席委員 5 人の場合 = 670 点 × 0.6 = 402 点

◆ 134 点 × 当日出席委員 4 人の場合 = 536 点 × 0.6 = 321 点

ほどがや国際交流ラウンジ管理運営業務評価委員会 評価項目

| 項目 | | 項目の説明 | 係数 | | | | | | 合計 | 満点 | 仕様書 該当項目 | 判断材料 | |
|---|---|--|---|---|--|--|--|--|----|-----|---------------|-------------------|---|
| 1 | 基本的 事項 | (1) 安定した業務を行える組織体制 | 定款、規約、会則等が整い、組織としての意思決定が適切に行われている。安定的な運営を継続できる組織体制が取られている。 | 2 | | | | | | 50 | — | 定款・規約・会則、ヒアリング | |
| | | (2) 多文化共生事業等の業務実績 | 過去5年間に多文化共生や国際交流事業、外国人支援に係る業務の実績があるか | 1 | | | | | | | 25 | — | 団体概要書(様式4)、ヒアリング |
| | | (3) 財務状況や収支計画 | 本年度を含めた過去3年間の団体の収支状況は適切か。提案された予算書の内容は、人件費・事務費・事業費の配分が適切か。 | 1 | | | | | | | 25 | — | 団体概要書(様式4)、事業予算書(様式5)、事業報告書・事業決算書、ヒアリング |
| | | (4) 保土ヶ谷区の地域特性・課題やニーズの把握 | 保土ヶ谷区の地域特性やニーズを適切に把握し、地域ニーズを踏まえた事業の提案がなされているか。保土ヶ谷区の外国人比率や外国人を取り巻く状況を踏まえ、変化する多様なニーズに応じた適切な提案が示されているか。 | 2 | | | | | | | 50 | — | 事業計画書(様式6)、ヒアリング |
| | | (5) ラウンジの運営に関する方針 | ほどがや国際交流ラウンジ事業の目的やラウンジの機能、業務目的等を適切に理解されているか。ラウンジ運営にあたっての考え方が具体的であり実現可能性があるか。 | 1 | | | | | | | 25 | — | 事業計画書(様式7)、ヒアリング |
| | | (6) 職員配置・人材育成 | 安定的なラウンジ運営ができる職員体制が確保されているか。スタッフの人材育成計画が適切であるか。 | 2 | | | | | | | 50 | 5 人員配置(1)~(4) | 事業計画書(様式8)、ヒアリング |
| 2 | 事業 計画 | (7) 情報提供 | 情報の収集・整理の方法が具体的に提案されている。ラウンジに来所できない外国人に対する情報提供(HP等の活用)方法が具体的に提案されている。 | 2 | | | | | | 50 | 3 委託業務内容(2) | 事業予算書(様式9)、ヒアリング | |
| | | (8) 相談対応 | 保土ヶ谷区の特性に応じた言語(英語、中国語、韓国語など)での対応が可能なスタッフの人員確保ができていますか。 | 2 | | | | | | 50 | 3 委託業務内容(2) | 事業予算書(様式9)、ヒアリング | |
| | | (9) 外国人市民への支援(各種教室) | 提案内容が明確かつ具体的であり、実現性が高く、また創意工夫がみられるか。 | 2 | | | | | | 50 | 3 委託業務内容(3) ア | 事業予算書(様式9)、ヒアリング | |
| | | (10) 外国人市民と日本人との交流等 | 提案内容が明確かつ具体的であり、実現性が高く、また創意工夫がみられるか。 | 2 | | | | | | 50 | 3 委託業務内容(3) イ | 事業計画書(様式9)、ヒアリング | |
| | | (11) 市民参加 | 幅広い層の区民が参加できる事業、様々な立場の区民相互の理解を促すような事業が提案されているか。 | 2 | | | | | | 50 | 3 委託業務内容(3) イ | 事業計画書(様式9)、ヒアリング | |
| | | (12) コーディネーターの配置 | ラウンジ業務全般のコーディネーターを行う人材を配置されているか。 | 2 | | | | | | 50 | 3 委託業務内容(4) | 事業計画書(様式10)、ヒアリング | |
| | | (13) 地域との連携 | 行政、地域の市民活動団体、ボランティア、外国人コミュニティ、教育機関等と連携・協力して進める事業が提案されているか。 | 2 | | | | | | 50 | 3 委託業務内容(4) | 事業計画書(様式10)、ヒアリング | |
| 3 | 管理 運営 方針 | (14) 施設の管理体制 | 適切な施設管理が見込める。 | 1 | | | | | | 25 | 3 委託業務内容(1) | 事業計画書(様式11)、ヒアリング | |
| | | (15) 緊急時対応 | 緊急時の連絡体制・運営体制が明確であり、公的な施設を運営することに適しているといえる。 | 1 | | | | | | 25 | — | 事業計画書(様式11)、ヒアリング | |
| | | (16) 個人情報の保護 | 個人情報を適正に管理する体制や規定等の整備、定期的な研修の実施などが示されているか | 1 | | | | | | 25 | 3 委託業務内容(5) | 事業計画書(様式12)、ヒアリング | |
| 4 | ワー ーク ・ ライ フ ・ バラ ンス に 関 する 取 組 | (17) 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 | 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) | | | | | | | 5 | / | / | |
| | | (18) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員301人未満のみ加算) | 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員301人未満のみ加算) | | | | | | | 5 | | | |
| | | (19) よこはまグッドバランス賞の認定の取得 | よこはまグッドバランス賞の認定の取得 | | | | | | | 5 | | | |
| | | (20) 次のいずれか一つの獲得 ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみんマーク、プラチナくるみんマーク)の取得 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし)の取得 ・若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール)の取得 | 次のいずれか一つを獲得している ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみんマーク、プラチナくるみんマーク)の取得 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし)の取得 ・若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール)の取得 | | | | | | | 5 | | | |
| 合計 | | | | | | | | | | 670 | | | |
| 【評価基準】 5点 : 特に優れている 4点 : 優れている 3点 : 適切である 2点 : 不十分な点がある 1点 : 妥当ではない | | | | | | | | | | | | | |